

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年11月12日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年11月12日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【所内共通ディーゼル発電機(B)機関入口燃料圧力指示計の指示不良について】 所内共通ディーゼル発電機(B)機関入口燃料油圧力指示計の指示不良を点検時に確認。 経年劣化と推測。 校正・交換予定。	GIII
2	【自動倉庫BのCASクレーン走行停止ブレーキの作動音発生について】 雑固体廃棄物焼却設備(B)において、自動倉庫BのCASクレーン※の作動音が停止する際に通常より大きいことを確認。 点検予定。 ※CASクレーン:廃棄物を格納・取出しするための装置	GIII
3	【1号機オペフロダストモニタ(C)「気密モータ異常」警報発報について】 1号機オペフロダストモニタ(C)の「気密モータ異常」警報が発報。 機器を確認したところ、1号機オペフロダストモニタ(C)の気密モータの固着を確認。 周辺モニタは異常なし。 交換予定。	GIII